

基本情報



【年 齢】
26歳
【出身地】
神奈川県横浜市
【転出元】
神奈川県横浜市
【前 職】
パティシエ
【活動時期】
R6.3~R9.2

協力隊に応募したきっかけ

パティシエとして培ってきた知識と技術を生かし、自分にしかできない形で地域に貢献したいと考え、協力隊に応募した。特に、地方が持つ魅力を「食」という身近で訴求力の高い手段を通じて発信し、地域の価値向上と活性化につなげたいという思いが、応募の大きな動機である。

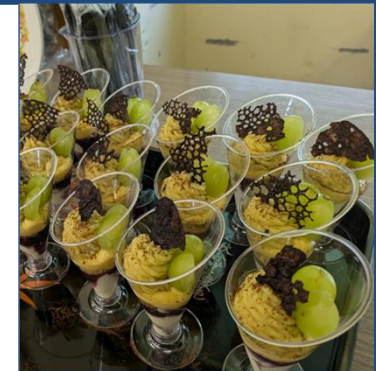
今後の抱負・任期後の目標

今後は、食を通して檜葉町の魅力をさらに引き出し、地域資源の価値を高める活動を継続していきたい。任期中は、特産品開発、販路づくり、交流の場の創出を一体的に進めることで、食を起点とした地域活性化に取り組む。任期後においても、これまで培ってきた経験やネットワークを生かし、自分にしかできない「食を通した町おこし」を実践しながら、継続的に地域活性化に関わっていきたい。

活動内容

・地域資源を活用した特産品開発

檜葉町の特産品である「さつまいも」「ゆず」「米」「鮭」を活用し、檜葉町ならではの特色を持つ特産品の開発に取り組んだ。単に加工品を作るだけでなく、地域資源の魅力を食として表現し、檜葉町の個性や価値が伝わる商品づくりを重視した。



・販売につなげる仕組みづくりと外部連携の強化

特産品は開発するだけでなく、継続的に販売される仕組みを構築することが重要である。そのため、外部事業者や関係者とのつながりを強化し、販路の確保や情報発信につながる連携基盤づくりに取り組んだ。売れる仕組みを整えることで、地域資源の活用を一過性の取組で終わらせず、継続的な地域活性化につなげることを目指した。



・食を通じた交流機会の創出

食に関わる自主イベントを企画し、檜葉町の大人から子どもまでが楽しめる場所と時間の提供に努めた。こうした取組は、食をきっかけとした世代間交流の促進や地域への愛着の醸成につながるものであり、地域コミュニティの活性化に資するものと考えている。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Instagram : https://www.instagram.com/ryusei_syuhinka/

その他 (x、YouTube、tiktok、note、theletter)